

学会第7回研究倫理審査委員会報告

日時 令和4年11月18日(金)～11月25日(金) メール会議
出席者 <委員長> 清水典佳
<委員> 飯島毅彦、川口陽子、中島ひかる、新谷誠康、
横山敏秀

第6回委員会で日本歯科医師会(以下「日歯」)に提出した修正意見に対し、日歯から修正版の提示がなされた。

そこで、本修正版について協議を行った結果、以下のとおり、改めて日歯に対し再修正意見を提出することとした。

〔実施要領〕 〔調査協力のお願ひ〕

研究の目的

「研究倫理審査用実施計画書」の「研究の目的」については書き換えていただきました。しかし、「実施要領」と「調査協力のお願ひ」に記載されている目的の部分は、修正がされておられません。同計画書の目的と整合がとれるように修正をお願いいたします。

〔調査票〕

問14

以前も指摘しましたが、この質問に対しては単一回答ではなく複数回答としたほうがよいのではないのでしょうか。再度、ご検討をお願いいたします。

問18

はじめの※の文章の中に「治療内容を把握している場合にご回答下さい」とあるので、回答肢の中に「6. わからない」があるのは矛盾しています。以下の提案をするので、ご検討ください。

提案1

※の中で「治療内容を把握している場合に」を削除する。

提案2

「治療内容を把握している場合にご回答下さい」と記載したままにして、「わからない」の選択肢を削除する。

修正案(例)

- 把握している 1) 虫歯の治療 2) 歯周病の治療、… 5) その他
- 把握していない

以上